

楽校

学校は道場である。
頭と心と体を鍛える修業の場といえる。

一方、

学校は、知識や技能をあたえることはできるが、
君たち一人一人が持っている本性を変えることはできない。

学校は「引き出す」ところで
人の内部にある様々な能力を引き出すことは
できるが、ないものをつくりだすことはでき
ないのだ。

人は生まれながらにして
どうしても消すことのできない性格を
持っている。

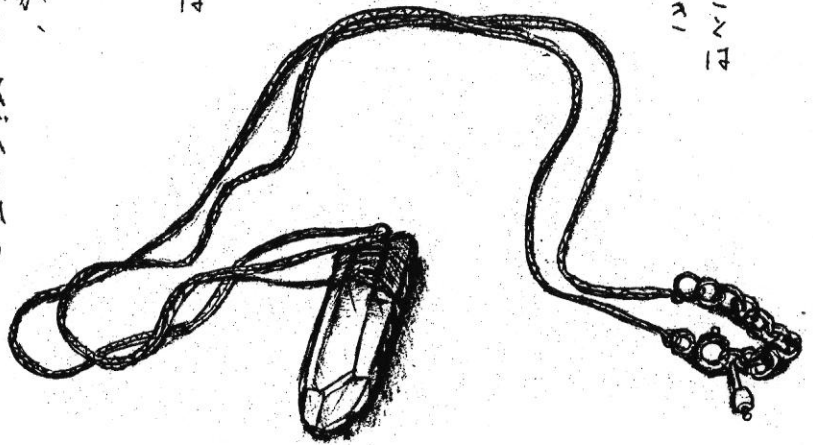
個性、才能と呼ばれるものである。

そして、この個性や才能については、自分では
気づいていないことが多い。

自分がいかなる個性や才能の持ち主なのか、
多様な人々との生活や様々な体験の中から気づかされる
ことになる。

学校は、そんな個性や才能を発掘する場ともいえる。

一日の活動の大半を過ごしている学校、
楽しさは自分で見い出してこそ価値がある。



福三平
校長室
だより

ほたる草

平成二十九年二月三日(金)

No.129

雪へ雪ふる
しづけさに
そる
山頭火